

2024 年 2 月 1 日

各位

学習院女子中等科

入試問題（社会）訂正のお詫び

下記について、試験実施時間中に訂正をいたしました。配布した問題には、手書きで修正を施しております。受験生ならびに関係者の皆さまにお詫び申し上げます。

記

以下の赤字部分を削除

[3]

問題文 4 行目

マイナンバーカードの構想は、1960 年代後半に~~発足した~~（ Ⅰ ）内閣が…

以上

[注意] 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

[1] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

日本は古くから多くの国や地域と結びつきを持ってきました。米作りや金属器・土器は、中国や朝鮮半島から移り住んだ人々によって、日本に伝わりました。弥生時代には①支配者がたびたび中国に使いを送り、外交関係を結びました。7世紀から9世紀にかけては、中国の政治のしくみや大陸の文化を学ぶために日本から②遣唐使船を送りましたが、唐の衰(おとろ)えを理由として、894年、(1)の意見により遣唐使は停止(ていし)されました。室町時代には、幕府の3代将軍であった(2)が中国(明)との貿易を行って多くの富をたくわえました。

その後の日本はスペイン、ポルトガルなどヨーロッパの国々とも貿易を行い、結びつきをもつようになりました。しかし、江戸幕府はスペイン船とポルトガル船の日本への来航を禁止し、ヨーロッパの国々の中では(3)の船だけが日本に来航するようになりました。

明治時代になると、③日本の政府はヨーロッパの国々やアメリカを手本として近代的な国家づくりをめざしました。しかし、その一方で日本はアジアでの勢力拡大を目的とした戦争を行い、④朝鮮半島も戦場になりました。

昭和時代の日中戦争、太平洋戦争を経て、戦後はアメリカを中心とする連合国軍により⑤民主化のための政策が進められました。その後、日本は国際社会へ復帰し、歴史上結びつきの強い国々との友好関係や信頼(しんらい)関係を築いてきました。しかし、⑥領土をめぐる周辺の国々との対立や沖縄の基地問題など、現在も国際的な課題が数多く残されています。

問1 空らん(1)～(3)にあてはまる語句を答えなさい。

問2 下線部①について、卑弥呼が使いを送った中国の国の名を、次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 前漢 イ. 魏 ウ. 後漢 エ. 秦

問3 下線部②について、遣唐使船の航路は、ある時期から朝鮮半島に沿った安全な航路から直接中国に向かう危険な航路へと変わった。この理由を説明しなさい。

問4 下線部③について、(1)次の文章A～Cの空らん(a)～(c)にあてはまる語句を答え、(2)文章A～Cの下線部で示している「この国」の国名を、下のあ～おより1つ選び、記号で答えなさい。

A 日本は1867年にこの国で行われた万国博覧会に初めて参加した。1872年に群馬県につくった官営の(a)製糸場にはこの国から技術者をまねいた。

B 大隈重信は、この国を手本にした憲法と議会の設立を主張し、1882年に(b)党をつくった。

C 日本政府は、皇帝(こうてい)の権限が強いこの国の憲法などを参考にして(c)を中心に憲法づくりを進めた。(c)は後に初代内閣総理大臣に任命された。

あ. イギリス い. ドイツ う. イタリア え. フランス お. アメリカ

問5 下線部④について、次のア～エは朝鮮半島の国に関わるできごとである。古いものから年代順になるように記号を並べかえなさい。

ア. 日本は朝鮮を併合(へいごう)して植民地にした イ. 豊臣秀吉は中国を征服(せいふく)するために朝鮮へ大軍を送った
ウ. 朝鮮通信使は12回にわたって江戸幕府へ送られた エ. 高麗は元によって軍に加えられ、九州北部を攻(せ)めた

問6 下線部⑤について、(1)農村に対して行われた政策の名前を答えなさい。(2)(1)によって農村に起きた変化を説明しなさい。

問7 下線部⑥について、日本との間に領土をめぐる対立が起きている、(1)国名 と(2)その場所(地名) の組み合わせを1つ答えなさい。

[2] 以下の問いに答えなさい。

問1 下の表のA～Hは日本国内で生産される農産物を、1位～3位はその農産物の収穫(しゅうかく)量都道府県別順位(A・Bは2022年産、その他は2021年産)を示している。A～Hにあてはまる農産物を下の【農産物群】より1つずつ選び、記号で答えなさい。

【農産物群】

ア. いちご イ. かき ウ. 小麦 エ. 米 オ. すいか カ. ぶどう キ. りんご ク. レタス

北海道	A 2位	B 1位
青森県	C 1位	—
岩手県	C 3位	—
秋田県	A 3位	—
山形県	D 3位	—
茨城県	E 2位	—
栃木県	F 1位	—
群馬県	E 3位	—
千葉県	D 2位	—

新潟県	A 1位	—	—
山梨県	G 1位	—	—
長野県	C 2位	E 1位	G 2位
奈良県	H 2位	—	—
和歌山県	H 1位	—	—
岡山県	G 3位	—	—
福岡県	B 2位	F 2位	H 3位
佐賀県	B 3位	—	—
熊本県	D 1位	F 3位	—

[注意] 答えはすべて解答用紙に書きなさい。

問2 下の①～④の文が示す順になるように、ア～エの地域などを並べかえなさい。

- | | | | | |
|--------------|-----------|--------------|------------|----------|
| ① 人口が多い順 | ア. 大阪市 | イ. 札幌市 | ウ. 仙台市 | エ. 横浜市 |
| ② 東京都庁に近い順 | ア. 大阪市 | イ. 札幌市 | ウ. 新潟市 | エ. 那覇市 |
| ③ 緯度(いど)が低い順 | ア. シンガポール | イ. ペキン | ウ. 東京 | エ. ロンドン |
| ④ 東京駅に近い順 | ア. こおりやま駅 | イ. しろういしざおう駅 | ウ. なすしおばら駅 | エ. はちのへ駅 |

①は『日本国勢図会 2023/24』による

問3 長野県内で人口が多い都市(例:長野市・松本市・上田市・佐久市・飯田市や諏訪(すわ)市など)には、ある特徴(とくちょう)的な地形が共通してみられる。

- (1)これらの都市に共通する特徴的な地形を、ひらがな4文字以内で答えなさい。ただし「へいや」は除く。
(2)なぜその地形の場所に古くから人が集まり、発展してきたのか説明しなさい。

[3] 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

ここ数年で急速に普及(ふきゅう)したマイナンバーカードは、ひとりの国民にわりあてられている複数の公的な番号を1つのカードにまとめ、効率的な行政を実現するねらいがあります。政府は今年の秋にマイナンバーカードと①健康保険証の一体化を目指していますが、この方針に対して国民の反対意見なども出ています。

マイナンバーカードの構想は、1960年代後半に発足した(1)内閣が「各省庁統一個人コード」の導入を検討したことに始まります。また、1980年代にも「納税者番号制度」の導入が試みられました。しかし、どちらも国民からの反対が強く実現しませんでした。2002年に「(2)」が始まってからは、②地方公共団体から国民へ番号が提供されましたが、「(2)」に反対して接続しなかった地方公共団体もありました。

2000年代に社会保険庁の(3)記録の不備が見つかったことや(4)の進展から、2013年の(5)内閣でマイナンバー法案が成立しました。政府は、マイナンバーの利用範囲(はんい)を主に③社会保障制度・税制・(6)対策であると法律で定めているため、国民の個人情報は保護されると説明しています。しかし、近年では、一部の企業(きぎょう)や団体、政府の機関などが(7)攻撃(こうげき)を受け、個人情報流出の危険にさらされたこともあります。

マイナンバーカードが必要になる理由の1つは、日本が(8)国家であるからだといえます。(8)国家は国民生活をさまざまな形で支えることになるため、どうしても政府の仕事は多くなります。政府の仕事が多くなると多くの税金を集めなければならないので、国民の(9)を正確に知る必要が出てきます。また、政府がだれにどのような(8)サービスを提供したのか、記録して管理する必要もあります。マイナンバーカードによって、ある国民の(9)・納税額・医療費(いりょうひ)・(3)額・銀行口座・住所などを関連づけて手続きできるシステムは、国にとってはよいものです。しかし、これによって④国家による監視(かんし)社会になっているという指摘(してき)も古くからあります。

問1 空らん(1)～(9)にあてはまるものを次のア～ツより1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア. 安倍晋三 イ. 菅義偉 ウ. 田中角栄 エ. 佐藤栄作 オ. ICT カ. 武力 キ. サイバー ク. 消費
ケ. セキュリティコード コ. 住民基本台帳ネットワークシステム サ. 生活保護 シ. 環境(かんきょう) ス. 夜警
セ. 福祉(ふくし) ソ. 年金 タ. 所得 チ. 災害 ツ. 不況(ふきょう)

問2 下線部①について、国民は健康保険証を病院で提示することで、本来の医療費の1～3割程度の負担で医療を受けられる。この理由を健康保険のしくみから説明しなさい。

問3 下線部②について、日本のどの地域も2種類の地方公共団体に属している。学習院女子中等科が属している地方公共団体を2種類とも答えなさい。

問4 下線部③について、以下の問いに答えなさい。

- (1)社会保障の仕事を担当している省を答えなさい。
(2)社会保障費の国家財政(2023年度当初予算)にしめる割合に最も近いものを次のア～エより1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 15% イ. 30% ウ. 45% エ. 60%

問5 下線部④の国家による監視社会では、基本的な権利が侵害(しんがい)されるおそれがある。侵害されると考えられる基本的な権利を2つ答えなさい。

問6 国民にとって、マイナンバーカードを持つことのメリットを1つあげて説明しなさい。ただし、「マイナポイントを得ること」および「複数のカードや証書を持たなくてよくなること」を除く。

[1]

問 1	1	2	3					
問 2		問 3						
問 4	(1)	a	b	c				
	(2)	A	B	C	問 5	→	→	→
問 6	(1)							
	(2)							
問 7	(1)	(2)						

[2]

問 1	A	B	C	D	E	F	G	H
問 2	①	→	→	→	②	→	→	→
	③	→	→	→	④	→	→	→
問 3	(1)					←ひとまずに一文字ずつ記入する		
	(2)							

[3]

問 1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
問 2									
問 3					問 4		(1)	省	(2)
問 5									
問 6									